

図書館をもつと利用したいが

嵐山町図書館は蔵書数も少しずつ増えているが利用しづらい。今後の図書館事業の計画を聞く。嵐山町民でも希望者は試験的に東松山市立図書館が利用できる。これを制度として発展できないか。

現在の図書館は狭い。いずれは新図書館を建設したい。東松山市立図書館の利用を制度化する予定はない。比企広域利用の図書館の設立は考えている。(広域で複数の図書館を利用できるので利用蔵書数がふえる。)

現在の職員体制では、本の読み聞かせのサービスはできない、又、新刊図書の整理、貸出が遅れる。

さまざまな図書館サービスに備え、司書を増員してほしい。  
トドー司書の増員はむずかしいが、職員を増員して、司書が本来の専門の仕事に従事できるようにしたい。

お茶くみは誰の仕事?

役場のなかでのお茶くみは男女平等におこなわれているか。仕事の配分を男の仕事、女の仕事として性で役割分担し固定化していいか。

たいていは女性が自主的にお茶くみをしている。  
女性がないときは男性職員がお茶をいれる。  
女性が自動的に入れてくれるお茶を断るのもどんなものか。

## 町議会議員の海外視察は必要ですか。

日本とは異なった政治制度 文化です。

異文化を見るのは意味あることでしょう。

本年は埼玉県町村議会議長会主催の

海外視察に嵐山町から2名が参加しました。

費用の半額が町より補助され

公費60万円が支出されました。

百聞は一見にしかず。この企画、町政に反映できるのでしょうか?

9/28成田発—モスクワ着—9/29モスクワ市内—フランクフルト着—9/30ライン河—

10/1ハイデルブルク市内—フランクフルト市議会訪問(16:00~17:00) —10/2

アムステルダム—花のオリンピックプロリート視察—10/37ムスルタム市内—ハーリー

10/4ルーベル美術館—ハーリー・ラテ・ファン再開発視察—10/5ロンドン—10/6成田

今後、公費での視察をどう町の行政に生かすか 大切な課題です。

驚きました。江南町では7名の議員が参加し、全額公費負担です

その費用は総額で420万円、3年間で江南町議員20名全員が海外視察を公費でおこなう予定と聞きます。

尼崎市議会のカラ出張、視察内容は尼崎市民の問題になりました。